

一般社団法人 栃木県作業療法士会
令和 5 年度 理事会議事録（第 5 回）

開催日時：2023 年 12 月 15 日（金）19:00～22:00

開催場所：宇都宮市茂原一丁目 1021 番地 7（ZOOM 配信）

出席理事：仲田、坂田、横山、山口、渡邊、染谷、野尻、板倉、須藤（智）、岩瀬、上岡、高村、
玉野、野崎、信末、和久井、久米、須藤（誠）、有馬、寺尾

全理事 20 名中、20 名出席（全員ウェブ会議システムによる出席）

出席監事：なし（全員ウェブ会議システムによる出席）

欠席：なし

陪席：友利、服部、大住、廣橋、間瀬、大石、大藤、井澤

順不同、敬称略

議案

会長挨拶

本日の理事会はウェブ会議システム（ZOOM）を利用して行う旨を述べ、双方が画像、音声を確認したところ異常がなく、出席理事数が定款所定数を満たしたので有効に成立した旨を告げた。

I. 報告事項

【会長】

1) 会長職務執行状況報告について（2023 年 6 月～11 月）

第 23 回とちぎリハビリテーションフォーラム挨拶（6/4）

第 1 回協会長・都道府県士会長会議（6/10）

常設委員会災害リハビリテーション対策委員会（6/29、9/4、11/28）

福利部主催第 1 回新入会員オリエンテーション&研修（6/30）

研修部研修会拡大会議（7/4）

倫理研修会に関わる打ち合わせ（8/1）

第 2 回協会長・都道府県士会長会議（9/9-10）

第 71 回精神保健福祉全国大会実行準備会（11/13）

栃木県 POS 士会長懇談会（11/24）

第 3 回協会長・都道府県士会長会議（11/25）

2) 第 71 回精神保健福祉全国大会について

令和 6 年 10 月 11 日（金） 栃木県総合文化センターメインホールにて開催

記念式典・アトラクション・記念講演・シンポジウムが予定されている

実行委員 24 名。実行委員会開催予定（令和 6 年 5 月・8 月、令和 7 年 3 月）。

3) 栃木県 POS 士会長懇談会について

（専決事項）令和 7 年度 第 1 回 POS 合同県学会の開催

地方選出国會議員等への訪問に関すること

4) 第 3 回協会長・都道府県士会長会議について

議事録は理事配信済み

5) 栃木刑務所職員との面談および県士会への依頼事項について

12/7 15:00～15:40 小松・近藤看守長と話し合いの場を持った

- ・令和 7 年 6 月より拘禁刑が創設されるため、刑法の一部改正（受刑者特性に合わせた処遇を行うことになる）。
- ・高齢女子受刑者を対象に機能向上のためのリハビリ・教育を個別対応していく。
- ・法改正に向けた準備期間である令和 6 年度、さらに 1～2 名の作業療法士の増員を検討。

- ・県士会 HP を通じて作業療法士の募集→会員からのエントリー→エントリー者を集めた Zoom 説明会→作業療法士選定を予定する

【会長代理出席】

6) 令和 5 年度栃木県立リハビリテーションセンター運営懇談会について

- ・令和 5 年 11 月 21 日（火）15：00～16：30 於 栃木県立リハビリテーションセンター
- ・出席者：栃木県看護協会、栃木県理学療法士会、栃木県作業療法士会、栃木県言語聴覚士会、栃木県医療社会事業協会、栃木県障害者総合相談所、栃木県中央児童相談所、宇都宮市子ども発達センター、国立病院機構 栃木医療センター、済生会宇都宮病院、栃木県老人福祉施設協議会、栃木県立リハビリテーションセンター内 事務局（理事長、所長...）
- ・「地方独立行政法人化後の現状とこれから」が報告された。
- ・駒生園は身体障害者手帳がなくとも高次脳機能障害の診断があれば利用可能
- ・児童相談所との連携（虐待、発達支援、措置入院）
- ・災害時の在宅の重症児の BCP の確立。状況把握の段階。
- ・自動車運転、高次脳機能障害、認知症、脳血管疾患
- ・発達分野での士会活動との連携が弱い。

7) 栃木県脳卒中・心大血管協議会について

- ・第 29 回 脳卒中・心血管疾患対策協議会 9 月 12 日（火）18：30～20：00 於 栃木県庁 栃木県循環器病対策推進計画（2 期計画）（素案）について、栃木県保健医療計画（8 期計画）（脳卒中・心筋梗塞等の心血管疾患部分）（素案）について、とちぎ健康 21 プラン（2 期計画）の評価について意見交換を行った。
- ・第 30 回脳卒中・心血管疾患対策協議会 書面開催（意見提出期限 11 月 29 日）
第 29 回協議会での意見を踏まえ、修正された栃木県循環器病対策推進計画（2 期計画）（素案）についての意見を書面にて提出した。
- ・12 月～R6.1 月にパブリックコメントの実施予定だが 12 月 14 日現在で未実施。
今後実施されたら会員に知らせていく。

事務局

8) 令和 5 年度宇都宮市介護認定審査会運営会議の参加報告について

開催日時：11 月 17 日（金）18:30 ～ 19:30 於 宇都宮市役所

議題：Web 会議の進捗状況、要介護認定に係る報告

認定審査会の合議体数：44 委員会 審査件数：19,167 件（1 回あたり 33 件）

合議体の約 70%が Web 方式による審査会を実施

今後も Web 方式と対面方式での運用を進めていく

業務効率化を図るためにペーパーレス化や ICT の活用を検討中（審査資料や判定作業のデジタル化）

9) （県内勤務）作業療法士に対する行政処分に関する意見書について

上記に関して、厚生労働省医政局より 11 月 7 日に文書で連絡あり。

協会倫理担当窓口の太田委員長に相談し、代表理事名で先方に意見書を提出。

10) 上半期決算報告について（詳細は収支報告書参照）

収入について

会費収入 3,389,000 円（執行率 51%）

事業収入 423,915 円（執行率 39%）

利息収入 21 円

繰入金収入 7,977,056 円
累計 11,789,992 円

支出について

事業活動支出 1,197,233 円（執行率 26.3%）
管理費支出 2,165,610 円（執行率 65.8%）
累計 3,436,417 円（執行率 44%）
差異 4,400,583 円

事務局 2,165,610 円（執行率 65.8%）
社会局 49,700 円（執行率 14.1%）
広報局 205,160 円（執行率 29.6%）
学術局 508,143 円（執行率 40.5%）
地域局 157,146 円（執行率 30.5%）
特設委 227,489 円（執行率 14.4%）
常設委 49,595 円（執行率 31.6%）
災害リ 49,595 円（執行率 34.2%）
地域包括ケア・介護予防推進 0 円（執行率 0%）

【総務部】

11) 後援依頼について

団体名：とちぎ高次脳機能障害友の会
概要：2023 年度 高次脳機能障害講演会（後援名義）
依頼・承認月：10 月

【会員管理部】

12) 会員管理および会費納入状況について（12 月 13 日時点の情報）

- ・会員数：820 名
入会届未提出：3 名 協会員だが士会非加入者：210 名 士会員だが協会非加入者：14 名
入会者：48 名（新規 43 名、再入会 5 名） 退会者：13 名 強制退会者：25 名→2 名再入会
会費納入：令和元年度分 1 名（5,000 円）
令和 2 年度分 1 名（8,000 円）
令和 4 年度分 2 名（16,000 円）
令和 5 年度分 527 名（4,216,000 円）
領収証（12 月 13 日時点）：530 名分発行
- ・現在の会費納入率 65%。早めの納入を呼びかける。

【財務部】

13) 提出書類について

- ・会計士へ第 2 クール書類を提出し返送受け取り済み。
 - ・1 月 15 日までに第 3 クール提出を依頼済み。
- <書類作成における注意点>
- ・出納帳、会議開催報告書、講師謝金明細書、パスマーケット売上明細書、領収書の添付は必須
 - ・パスマーケットは売上金と手数料（パスマーケット手数料・消費税）を別々に記載する
 - ・GMO 残高証明書は財務で一部提出する

- ・会議費の支払いは会議開催報告書への記載と支払額の違いに注意
- ・改姓（名義変更）があった場合は旧姓も記載する
- ・領収書番号は出納帳と領収書の双方へ記載する、添付書類についても番号があると確認しやすい
- ・出納帳残高と口座残高に相違がないか確認する

14) 活動報告について

- ・補正予算 社会局制度対策部スクール OT 35,000 円
地域局地域活動支援部 65,000 円 承認後入金済み。
- ・昨年度の自動車運転から売上金と口座残金返金済（paypay カード・トークン未返却）
- ・前年度繰越金（現金分 8,001 円）をメイン口座へ入金済み。

【福利部】

15) 福利部主催 第 2 回研修&オリエンテーションについて

開催日時：1/12(金) 19:00~20:30

開催方法：zoom による Live 配信

内容：

①オリエンテーション

「あんな研修 こんな研修 魅力あふれる研修会 ~士会の研修会を知って参加しよう~

講師：渡邊 真一(学術局長)

②講義「患者さんとの上手なコミュニケーション術」

講師：信末 匡哉(福利部理事)

16) 作業療法学生に対する県士会啓蒙・啓発ポスターについて

※添付資料(PDF)参照。

作成のポイント

- ・学生さんに受け入れてもらいやすいよう POP な印象のポスター
- ・文言・文章は、具体的というよりもインパクト重視
- ・イラストは、職場スタッフが作成
- ・サイズはポスター掲示可能な B 2 サイズ
- ・キャッチーなポスター

今後の課題

- ・配布対象先
- ・印刷
- ・活用方法

社会局

【事業部】

17) 委託事業部門の活動報告について

日本公衆衛生協会令和 5 年度地域保健総合推進事業会議（産業リハビリテーション関連）への出席を踏まえ、独立行政法人労働者健康安全機構栃木産業保健総合支援センターと連絡。令和 6 年 1 月以降に間瀬副部長とともに挨拶に伺う予定。（次年度に向け関係団体と連絡）

18) 作業療法啓発推進部門の活動報告について

小中学生に向けた啓発活動として、県士会役員（理事）の所属施設を中心とした試験的実践（OT 見学会）を検討中。新宇都宮リハビリテーション病院、国際医療福祉大学塩谷病院より協力の回答が得られ、部員を増員。実施内容の検討に移行する予定。

【制度対策部】

19) 特別支援教育・スクール OT 推進検討委員会の活動報告について

12/2～3に「学校を理解して支援ができる作業療法士の育成研修会（基礎編）」開催
23名参加（うち3名は1日のみ参加）

20) 自動車運転支援検討委員会の活動報告について

11/28 第2回会議開催 6名参加

・情報交換会の開催について検討（別紙資料参照）

日時：R6.2/9 19:00～21:00 新宇都宮リハビリテーション病院にて開催(ハイブリット形式)。一般参加者は、免許センターや教習所関係の方。昨年同様無料で対応する。

広報局

【広報部】

21) 会報誌作成・リーフレット作成部門の活動報告について

- ・会議：第1回（6月）、第2回（7月）、第3回会議（8月）、第4回会議（9月）、第5回（11月）に開催
- ・会報誌「枿の実」： No.107（7月）、No.108（10月）を発行。
- ・その他：「中高校生に向けた作業療法士を紹介するリーフレット」を会議にて検討。

【ウェブサイト管理運営部】

22) 活動報告について

- ・12月4日（月）部会開催：今年度の事業計画、予算の確認、次年度事業計画、予算案の作成
- ・ホームページの情報更新について→定期的に更新中
- ・ホームページのリニューアル計画について→必要なページを新設、リニューアル中
 - 県士会組織の紹介 url: https://www.tochi-ot.com/ot/ot_guide/
→最新の組織に更新中
 - 各部・委員会の紹介 url: <https://www.tochi-ot.com/page-0-15/secretariat-welfare/>
 - お問い合わせフォーム url: <https://www.tochi-ot.com/contact-2/>
→現在、事務局が一括管理で行っているが、「お問い合わせフォーム」から各部に問い合わせできるように対応している。
 - ご提案箱の設置（目的、MESSAGE）
→今後新設予定。
提案一つ一つに返答をすることはないが、詳細確認のためにご連絡を取る場合がある。
寄せられた提案については、理事会で検討し、今後の士会運営の参考にする。
 - Google Search Console について＝ページ閲覧数が確認し、分析できる。
ホームページアクセス数：11月965、10月1740、9月915、8月880、7月748、
6月868、5月907、4月780、3月668、2月712、1月801
- ・公式 SNS の開設ならびに運営管理→検討中

学術局

【教育部】

23) 研修について

○共通研修班

- ・第2回現職者共通研修

令和5年10月1日（日） 9:00～12:20

作業療法における協業 : 高村直裕氏（国際医療福祉大学）

参加者：12名

実践のための作業療法研究 : 関森英伸氏（国際医療福祉大学）

参加者：17名

・第3回現職者共通研修

令和5年10月27日（金） 19:00～20:30

保険・医療・福祉と地域支援：大河内智弘（尾形クリニック）

参加者：7名

・第4回現職者共通研修

令和5年11月26日（日） 9:00～12:20

日本と世界の作業療法の動向 : 渡邊真一（白澤病院）

参加者：6名

事例検討報告会（第1回事例検討報告会）

事例報告4名、事例検討4名

・第5回現職者共通研修会

令和6年1月31日（水） 19:00～20:30

事例検討報告会（第2回事例検討報告会）

・学生指導、後輩育成研修会

令和6年1月20日（土） 19:00～20:30

講師：岡田岳氏（マロニエ医療福祉専門学校）

○選択研修班

・老年期障害領域

令和5年11月12日（日） 9:20～16:30

→日程変更：令和6年1月21日（日）

講師：関優樹氏（国際医療福祉大学）

染谷祐司氏（倉持整形外科・内科）

佐々木由佳氏（にしなすの総合在宅ケアセンター）

久米真菜美氏（尾形医院）

24) 生涯教育管理部門の活動報告について

・生涯教育制度推進担当者会議

令和5年11月18日（土） 10:30～16:30

開催方法：zoom

参加：渡邊真一

【研修部】

25) 研修について

○開催済み研修会

・第2回 身体障害分野研修会「他職種を知ることによって自分の仕事を知ろう！～管理栄養士の仕事～」

開催日：令和5年11月30日（木） 19:00～21:00（オンデマンド配信無し）

講師：阿久津 貴子氏（済生会宇都宮病院 管理栄養士）

参加者：19名（内訳：県士会会員17名、他職種2名）

・第1回 発達障害分野研修会「赤ちゃんの作業の発達と離乳食」

開催日：令和5年11月24日（金） 19:00～21:00（オンデマンド配信無し）

講師：森田 綾氏（にじのわ ママと子どもの育ちラボ 作業療法士）

参加者：31名（内訳：県士会会員22名、他県士会会員9名）

- ・第1回 老年期障害分野別研修会「褥瘡とポジショニング」
開催日：令和5年9月27日（水）19:00～20:30（見返し動画配信）
講師：和久井 大輔氏（訪問看護ステーション Fullness 訪問看護師）
齋田 大雅氏（株式会社ケーブ関東・信越ブロック営業本部）
参加者：13名
- 開催予定研修会
- ・第2回 精神障害分野研修会「精神科作業療法士としてのキャリアデザインの再考」
開催日：令和5年12月15日（金）18:30～20:00
オンデマンド配信期間：令和6年1月4日～令和6年1月18日を予定
講師：柁木 健介氏（医療法人朝日会 朝日病院 作業療法士）
秋吉 孝裕氏（一般社団法人てとて リンクよこはま訪問看護ステーション 作業療法士）
田村 勇樹氏（マロニエ医療福祉専門学校 作業療法士）
- ・第2回 発達障害分野研修会「作業療法コンサル関連」
開催日：令和6年2月初旬予定
講師：検討中
- ・第2回 老年期障害分野研修会「患者・利用者の本当の想いの引き出し方」
開催日：令和6年1月24日
講師：友利 幸之介氏（東京工科大学作業療法学科 作業療法士）
- ・第2回 研修会企画運営部門研修会「これからの作業療法士のキャリアデザインの考え方」
開催日：令和5年12月17日（日）10:00～12:00
オンデマンド配信期間： 令和5年12月18日～令和5年12月30日を予定
講師：大郷 和成氏（NPO 法人 lau l e'a 副理事長 遊びりパークリノア 施設長 作業療法士）
- ・第3回 研修会企画運営部門研修会「地域関連研修」
開催日：令和6年1月26日（金）19:00～21:00
講師：鈴木 啓太氏（だいなリハビリクリニック 作業療法士）

【学術部】

- 26) 第8回北関東信越ブロック学会・第13回栃木県作業療法学会進捗状況について
演題口述12題、ポスター11題の査読はほぼ終了（12/8締切）、12/11講師とオンライン打合せ
事前申し込み受付中（学会ホームページ passmarket QR コード）
- 27) 第14回栃木県作業療法学会について
渡邊真一学会長から懸念事項の意見交換。R6.1月から始動予定。

【福祉用具部】

- 28) 研修会に関する報告について
 - ・8月27日「住環境整備 基本のき」 参加者 5名 収入 2,500円
 - ・10月29日「自助具を知りたい」 参加者 0名 中止とした
 - ・令和6年1月20日「現地 DE スプリントセミナー」お知らせ掲載中

地域局

【地域共生社会推進部】

- 29) 会議報告について
- 訪問・通所リハビリテーション推進部門 第二回会議（9/19）
参加者：井澤、瀧田、橋本、岩崎、新井、荷見

○認知症ケア推進部門 第二回会議（10/11）

参加者：鈴木、遠藤、白戸、後藤、先崎、久米、有馬

○障碍児・者福祉推進部門 第二回会議（10/26）

参加者：木村、八木澤、室井、渡邊、有馬

○認知症ケア推進部門 第三回会議（12/6）

参加者：鈴木、遠藤、白戸、後藤、先崎、久米、有馬

30) 研修報告について

○訪問・通所リハビリテーション座談会（11/17） 参加者：作業療法士会員 13 名

内容：日頃の業務における情報交換、相談

○障害福祉オンライン座談会（11/18） 参加者：作業療法士会員 6 名

内容：就労支援、障害福祉 話題提供：株式会社オートテックジャパン添野氏（作業療法士）
その他

○認知症の人と家族の会への訪問（11/7）

栃木県支部世話人代表金澤氏に、有馬、鈴木でご挨拶に伺う。来年度認知症ケア推進部門主催の座談会をオレンジサロン石蔵カフェで実施する事になる。

【地域活動支援部】

31) 会議について

①第一回県南エリア会議（9/7）

②第一回県北エリア会議（9/11）

③第二回県南エリア会議（10/11）

④日本作業療法士協会 第二回地域事業支援会議（10/14－15）

⑤第二回県北エリア会議（10/20）

⑥第二回連携会議（10/24）

⑦臨時地域局会議（10/31）

⑧第二回県央エリア会議（11/1）

⑨日本作業療法士協会 第三回 B ブロック会議（11/14）

【特設委員会とちぎりハビリテーションフォーラム実行委員会】

32) 活動報告について

○8名の委員にて計5回会議実施。

○開催概要（詳細は添付資料の通り）

発達が気になるお子さんの就学に向けて～医療・教育・行政それぞれの立場で考えていること～

開催日時：令和6年5月26日(日) 会場：とちぎ健康の森

内容：第1部 特別講演

下泉秀夫氏(国際医療福祉リハビリテーションセンターなす療育園 医師)

第2部 シンポジウム 下泉秀夫氏、黒淵永寿氏（自治医科大学附属病院 作業療法士）、
大類仁氏（大田原市教育委員会）

※その他、保健師・早期療育担当者調整中。

Ⅱ審議事項

1) 謝金規程・会議費規程・旅費交通費規程の改定について（会長）

令和6年4月1日から一部改正により施行したい。

→承認。

2) 会計規定の一部改定について（事務局）

過誤納金の対応について下記の内容を追記。

第 32 条（過誤納金の対応）

会費過払いや誤入金については一時的に「仮受金」として負債処理し、返金時に「仮受金支出」として計上する。過誤入金の時効について、入金があった日から5年間と定め、時効を過ぎたものは「雑収入」として処理する。

→承認

3) 補正予算について（総務部）

総会議事運営部門

補正申請額：100,000 円

申請理由：今年度より口座変更があった。

その際に口座引き落としの変更が間に合わなかった分が 117,037 円あるため。

→承認

4) 広告協賛について（総務部）

映画「ランウェイ」のエンドロールとホームページのご支援者様一覧に当士会の名称が記載。

3 口以上でホームページのご支援者様一覧に当士会ホームページのリンクと住所、電話番号が記載。10 口以上でホームページの全ページに当士会のバナー広告が記載。 ※一口 3 万円

→承認（一口）

5) 財務部補正予算について（財務部）

48 会議会議費 10,000 円（3000×5 人分）不足分

第 17 回一般社団法人日本介護支援専門員協会 2020+3 全国大会 in とちきの広告費として 17,500 円が想定外の支出として発生したため

→承認

6) 会計書類について（財務部）

会計書類作成にあたって一口座につき 1 出納帳作成でよい。

→承認。一つの口座で複数部門の予算管理をしている部もあるが、上記の対応で差し支えない。

7) 口座分配について（財務部）

来年度の口座分配についての検討をすすめたい。

→継続審議。

8) MTDLP 班補正予算について（教育部）

今年度会議を 2 回と想定していたが、研修開催前の準備等も含め会議を 2 回追加して実施したい。会議費が不足するため、会議費 2 回分（4 名×1,000 円×2=8,000 円）と振込手数料を含め 9,000 円の補正をお願いしたい。

→承認

9) 精神障害分野補正予算について（研修部）

事業計画では講師 2 名としたが、企画に合わせて 5 名へと変更とした。その為、振込手数料の不足となる為、1,000 円の補正をお願いしたい。

→承認

10) 補正予算について（学術部）

学会支援部門 補正申請額：405,060 円

（勘定科目間での融通ができないため、実質は 15,060 円となる）

申請理由：①前年度予算計画の甘さ。②急遽、会場使用料が発生したため。

→会計規程に則り、科目間での予算流用は認めないこととする。

実質的な補正額（15,060 円）を軽微な補正と判断し、理事会承認とする。

11) 補正予算について（とちぎりハビリテーションフォーラム実行委員会）

今年度からの担当理事体制変更による引き継ぎ会議の実施、対面開催に向けた委員の人数確保もあり、会議費が不足する見込み。会議費・振込手数料を含め 30,000 円補正をお願いしたい。
（印刷製本費が予算より 3～4 万円程度削減できる見込みの為、全体予算内には収まる予定）
→承認

12) 令和 6 年度事業計画および予算案について

別紙参照

→継続審議。局長にて審議し、2 月三役会議にて決定していく。